

# 寺報

No.671

令和5年7月

蓮華寺  
行

## 御聖訓

人身は受け難し、爪の上の土、  
人身は持ち難し、草の上の露。

『崇峻天皇御書』



### (解説)

つめの上に乗るわずかな土のように、我々が人間に生まれる事は非常にまれな事であります。

またその希少な命を、人間として全うする事も、草の上に残る露のように保ちにくく、非常にむずかしいものであります。

人間の天寿は百二十歳までであるといひます。

しかし、これは大きい病氣もせず、何ひとつストレスも抱えず生きた場合だそうです。

最近では、日本でもこの天寿を全うした女性の方も実際おられました。

しかし、日蓮大聖人はたとえ我々が百二十歳まで生きたとしても、悔いを残し人生を送ったのであればそれは何も価値はないと説かれました。

それよりも、我々がしっかり命の値打ちを確かめ、法華経・お題目の信仰と共に、一日一日を大切に生きる事こそが最も大切であると教えたのです。

我々は人間として生まれる事が出来、また法華経・お題目に遭う事も出来たのです。

この感激を元に、命を大切に生きていきましょう。

### 鬼子母神様

現在、全国の日蓮宗の寺院で鬼子母神様を祀っていないお寺はないでしょう。それだけ、鬼子母神様はお力のありますご守護神様なのです。

特に有名なのは千葉県市川市中山にあり、毎年日蓮宗大荒行が開かれます、日蓮宗祈祷根本道場『法華経寺』の鬼子母神様です。

これは、日蓮大聖人が『小松原の御法難』の際、大聖人の現前に現れ、その難から助けてくれました鬼子母神様で、その時感得されたお姿を大聖人自らが彫刻された鬼形鬼子母神様です。

また東京では、豊島区雑司が谷『法明寺』にある鬼子母神様が有名です。

この鬼子母神様は左手に子供を抱き右手にザクロを持つ天女のお姿ですが、靈驗あらたかで、特に徳川家康が天正十九年（一五九一）に寺領を寄進し、歴代將軍の武運長久を祈った事で知られ、参拝者も非常に多いお寺です。

他に、台東区入谷の『真源寺』も天女像ですが、この鬼子母神様も靈驗特に著しく、江戸時代の狂歌師『大田蜀山人』はその効驗に驚き「恐れいりやの鬼子母神」と歌い、当時の流行語となったほど有名な鬼子母神様です。

このように日蓮宗では、鬼子母神様を法華経擁護の善神として代々大切にお祀りしてきました。

ですから、当山の檀信徒もお姿（ご神体）や掛け軸をご自宅にお祀りし熱心に信仰してきたのです。

でも中には、代々お祀りしました鬼子母神様を、勝手な理由を付けて納めたりする人もいます。

今まで、お子さんお孫さんを守り続け、また家内の安全、身体の健全、因縁罪障の消滅とお力を戴きました恩を忘れてはいけません。

どうか皆様は日蓮大聖人の教えを良く守り、今後も鬼子母神様を大切にしていって欲しいと思います。



### 檀信徒研修会のお知らせ

☆七月二十九日（土）

#### 聖典の読誦と唱題行

担当・・・住職上人

＊『聖典の読誦（三十分）』と唱題行（三十五分）』

☆お題目は七百回以上唱えられます。

時間：午後七時より

場所：小本堂（イス席です）

持参品：聖典（事務所）・数珠・太鼓（所有者）

＊月一度の修行ですので、どうか皆様もこの機会を逃さず、お経とお題目を大きな声を出して心から唱えましょう。

＊ご自分の修行の為、懺悔滅罪（反省）の為、家族や友人の為、また仏様や先祖の供養の為、と各々の各自の目標に向い頑張って修行して下さい。

（注）コロナも落ち着いてきましたので、また以前のよう

蓮華寺

### 新たに蓮華寺の檀家を希望する方へ！

新しく『廣布山蓮華寺』の檀家になりたいと希望する方は、特別の手続きなどはありませんので、入檀の誓約書を書いて戴き事務所までお申し込み下さい。いつでも登録出来ます。

その際に献金はなく、当山を維持運営します護持会費（年六千円）のみを納めて戴きます。

また他宗から改宗する場合も、同様ですのでご安心下さい。

日蓮宗に改宗する場合は、必ず戒名を変えて戴きますが、その際も無料で普通戒名は授けております。

しかし、それ以上にご希望がある場合は、お寺にご相談下さい。

ただし、ご本尊（大曼荼羅）・日蓮大聖人のご尊像・過去帳・仏具などの必需品は、各家で実費でそろえて戴きます。

現代は信教の自由が保障されていますので、ご自分の意志で信仰したい宗派を決める事が大事でしょう。

### 『護持会総会』開催さる

去る五月十六日午前十一時より、蓮華寺護持会役員（評議員）によります令和五年度の総会が開催されました。

コロナ感染拡大により三年間中止してまいりましたので、久しぶりの開催となりました。

まず、住職上人お導師の元、参加者全員でお勤めの後『山谷清文』護持会々長の議長により、議事は進行され、僧侶・役員紹介に始まり、令和四年度の収支決算と令和五年度の収支予算審議、またお寺の活動報告などについて協議が行われました。

住職上人からは、三年間お休みしていた間、役員の方々の高齢化、あるいは逝去に伴い、総会に出席出来る方が減少しましたので、どうか知り合いの方で役員を希望する方や推薦出来る方がおりましたら、お寺まで教えて欲しいとのお願いがありました。

また大本堂の屋根の一部改修が工期が伸び九月中旬になるとの報告もありました。

そして、最後にこれからもお寺の護持運営が順調にい

く事を重ねてお願いいたしますとのご要望がありました。

なお今年度も、皆様のご尽力によりまして、三月現在の正確な会員数は【四、七四四】名となりました。誠に有り難うございました。

しかし、まだ昨年度の会費が未納の方もたくさんありますので、今後とも皆様に会費の納入にご協力戴きたいと思えます。

まだ、中には檀家であつても護持会には絶対加盟しないという方もいるようですが、是非ご理解戴きご協力をよろしくお願い致します。

何故なら、お寺は個人のものではなく、檀信徒皆様のものなので、宗教法人といわれているのです。

そして、皆様が納めました会費は、菩提寺の蓮華寺の維持だけに止どまらず、広く日蓮宗宗門の発展の為に有効に使われているからです。

どうか檀信徒の皆様も、この点をお踏まえになりました、今後とも護持会へのご支援を重ねてお願い致します。

### 護持会費 年額六、〇〇〇円【月五〇〇円】

★特別ご協力戴けます方には、上限はありません。

### 護持会『常任評議員』の紹介

【会長】 山谷 清文

【副会長】 渡邊 文教

【監事】 阿保 廣志・小野 豊秀・渡邊 栄

【理事】 渡邊 學・佐藤 忠義・山本 治男

越田 雅光・古谷 徹・杉淵 昌三

渡邊 清光・小枝 金治・安田 武勝

成田 尚之・野澤 栄造・石郷岡総一郎

【会計】 川越 大（おおき）

### お坊さんの紹介

今年度は、住職以下五名の僧侶で頑張っていますのでどうか皆様のご協力をよろしくお願い致します。



【住職】 角田 堯淳 【役僧】 對馬 章文

埜 堯尊

【執事】 加藤 篤宏 角田 堯悠

### 蓮華寺事務員の紹介

【事務長】 齊藤 豊

【事務員】 川越 大・川越美由紀・五十嵐宣人

### ※お寺からのお願い

お葬式・ご法事・ご祈祷・霊断等のお申込みは、必ずお寺と打ち合わせの上、日時を決めて下さい。

また、住所変更やお引越しの場合もお寺にご連絡下さいますようお願い致します。

### 毎月のお守り

#### 値上げのお願い

今月、七月より『霊神符』（毎月のお守り）の値段が現行の『百五十円』より『百八十円』に値上げされました。

日蓮宗霊断師会本部より物価上昇、霊神符作製の材料費の値上げ、人件費の値上げなどの理由でお願いされました。

檀信徒の皆様には、何とぞその意をおくみ取り戴き、どうかよろしくご協力をお願い致します。

### 八月

## お盆の棚経のお願い

毎年蓮華寺では、お盆の供養の為に棚経を八月の十四日より十六日まで『旧市内』、十七日より二十日までは、皆様からご依頼がありました『新市内』の檀家さんを回っております。

一週間で回れる軒数は、僧侶の人数の関係から限られてしまいます。

特に最近では、市内の環境や道路事情により新市内の檀家が増え、十七日以降の棚経のご依頼が多くなっております。

しかし、十七日からは、お盆中に去くなりました方々の葬儀等も行なう状況から、あまり多くの家庭は回れません。

そこで、当山では棚経を八月一日から回れるようにしております。

どうか、棚経をご希望の方は、お早目にお申し込みの上、日時を決めて戴くようお願い致します。

なお、例年通りの日時でよろしい方は、そのまま結構です。

## お盆『墓経』のお願い

昨年より、当山ではお盆の墓経を三内霊園で、十三日の【午前六時から午後三時まで】行っておりますのでお時間をご確認の上、ご依頼をお願い致します。

## 『霊断』のおすすめ！

檀信徒の皆様で、日頃から何かお困り事や悩み事がありましたら、迷わず蓮華寺までご相談下さい。

日蓮宗に伝わる秘法『九識霊断法』にて、当山僧侶が解決、ご指導致します。

なお秘密厳守にて、宗旨宗派は問いませんので、お気軽にご相談下さい。

【ご相談料は、原則として一件につき三千元です】

## 『提灯』の募集！

当山で「鬼子母神大祭」「御会式」「お正月」の際に掲揚します『提灯』(トローラー)を募集致します。

作成価格は八千円で、年間の管理費が二千円となりますので、初年度のみ一万円となります。

## 『位牌壇』の募集！

◎お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていきますので、皆様の御先祖や仏様が今後代々に渡り守り続けられます。

◎仏様のご命日に当る日に、諸用や旅行などで不在の時でも、ご予約戴ければ『位牌壇』の前に追膳をお上げしますし、またご依頼があればお経も唱えさせて戴きます。

◎特に、青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので『位牌壇』がありますと、常にお寺にお参りが出来ます。

◎最近の仕事などの関係から、家族が地元に住めずに仏壇を維持出来ない為、『位牌壇』に位牌を預かり青森に帰省した時にお参りをする方達も増えてきていますが、それでも大丈夫です。

◎一年以上使用の方で、現在空いています上位の位牌壇をご希望の方には、数がある限り無料でお譲りしています。

ですから、三席から特席に上がる事も可能です。

詳細は事務所まで！

## 『聖徒団会員』募集！

毎月ついたちの「盛運祈願会」のお勤め中で、住職上人が各会員の『家内安全』をご祈願致します。

その他、大本堂御寶前のお花、皆様にお配りする新聞【聖徒タイムズ】・寺報等の援助などに活用しています。

会費・・・年額二、四〇〇円(月二百円)

事務所までお申込み下さい。【随時受付中】

## 『霊神符』を持ちましょう！

最近は何いもよらない事故や災害が多発したり、特に子供さん達が巻き込まれる悲惨な事件も増えてきています。

檀信徒の皆様も「私だけは絶対大丈夫」などという考えはお止めになりまして、どうか素直に毎月の霊神符(お守り)を肌身離さずお持ちになりますようお願い致します。



# 七月の行事

一 日(土)

## 鬼子母神大祭

午後六時半より

・毎月の午後一時よりの「盛運祈願会」はお休みとなり、大祭の中で合わせて執り行いますので、ご注意の上、参拝願います。

・毎月のお守り【霊神符】の交換日です。

・お守りは、お勤めに参拝してから戴きましましょう。

二 日(日) 妙見小祭

朝のお勤め中

五 日(水) 甲子【大黒様の日】

朝のお勤め中

十三日(木) 日蓮大聖人のご命日 午後一時より

・お経  
如来神力品第二十一(訓読・日本語読み)  
如来寿量品第十六(真読・漢字読み)

十五日(土) 鬼子母神小祭 朝のお勤め中

二十九日(土) 檀信徒研修会【唱題行】 午後七時より

## ☆奉仕のお知らせ

一 日(土) 『鬼子母神大祭』のお手伝い

・教宣部男女 午後三時より

二 日(日) 『鬼子母神大祭』の後片付け

・教宣部男女 午前十時より

※『鬼子母神大祭』は大行事ですので、準備、後片付け等が大変です。

※部員の方は必ず、また部員以外の方でも是非ともご奉仕をよろしくお願い致します。

教宣部長・杉淵昌三

## ☆『十三日のお勤め』に参拝しましょう

### 毎月午後一時より

※十三日は、日蓮大聖人の大切な月ご命日の日です。

※「十三日のお勤め」のお経練習用に【CD・カセットテープ・お教本】を事務所にて販売しています。